令和７年度

学 校 図 書 館 全 体 計 画

江戸川区立南葛西小学校

学校図書館は、教育課程の展開に寄与するとともに、児童の健全な教養を育成することを目的とする。

学 校 教 育 目 標

進んで学びくふうする子
思いやりのある子
健康でたくましい子

本好きの児童が多い。
調べ学習等で図書館を利用する機会が増え、学校図書館司書による指導も充実してきた。

学 校 図 書 館 の 目 標

学校図書館の活用を通して、生涯にわたって主体的に学び続けていくための資質・能力を育成する。

ね　ら　い

① 児童の読書意欲を盛んにし、豊かな心情と幅広い知識を身につける。
② 学び方指導を充実し、図書館活用の望ましい態度や技術を高める。
③ 多様な資料から目的に応じた情報を選び、課題解決を図り、情報活用能力を育成する。

指 導 の 重 点

① 教育課程全体を通して、計画的な読書活動と学校図書館の活用を推進する。
② 学校図書館を活用した教科等の学習の充実と情報活用能力の育成を図る。
③ 司書教諭と学校図書館司書を中核とした学校図書館教育の推進を図る。

各 学 年 の 重 点 目 標

第一学年	・自分で選んだ本を楽しんで読もうとする。 ・図書の扱い方や借り方など正しく利用できる。	第三学年	・様々な種類の本を読もうとする。 ・調べ学習に必要な簡単な資料を収集する。	第五学年	・適切な本を選んで読む習慣を定着させる。 ・目的に応じた資料を収集し、問題解決する。
第二学年	・自分で選んだ本を楽しんで読もうとする。 ・図書の扱い方や借り方など正しく利用できる。	第四学年	・様々な種類の本を読もうとする。 ・調べ学習に必要な簡単な資料を収集する。	第六学年	・適切な本を選んで読む習慣を定着させる。 ・目的に応じた資料を収集し、問題解決する。

具 体 的 な 取 り 組 み

〔 各 教 科 〕

○ 図書館機能を活用し、課題解決学習、調べ学習、個別指導やグループ学習の場とする。
○ 情報の収集、処理等、情報活用能力を養う。
○ 読書指導を行い、読書習慣、態度を養う。

〔 読 書 科 〕

○１単位時間で行う「調べる名人になろう」「調べる達人になろう」は系統的に指導する。
○ 昼読書では、１単位時間で行う授業や他教科との関連を図る。

〔 総 合 的 な 学 習 の 時 間 〕

○ 学び方や考え方を身につける。
○ 課題の解決、探究に主体的に取り組む。
○ 系統的に情報活用能力を育成する。

〔 特 別 活 動 〕

○ 図書委員会を中心に、自発的・自治的に図書館を運営し、読書活動推進を展開する。
○ 特別活動の中で積極的に図書館を活用する。

〔 特別の教科　道 徳 〕

○ 図書資料を通して、様々な生き方や考え方に接する中で、自分を深め、道徳的心情を培う。

〔 家 庭・地 域 と の 連 携 〕

○ 年２回の読書週間による親子読書の推進。
○ ボランティアや公立図書館との連携。

昼 読 書 の 推 進

推進組織の確立・充実

図書館経営評価の実施

図書環境の整備・充実